

## 師 訓

父母になるものは、医学の常識を知らずなら、子供に対して慈愛とは言えず、人の子供になるものも、医学の常識を知らずなら、親孝行とは言えず。諸君達は、何故黄庭古禅書院に入って、黄庭内功を習う生徒になるのでしょうか？それは何百万人の健康を取り戻したのは、黄庭古禅道医の素晴らしい技術＝黄庭内功だから。黄庭内功は、人間の肉体と精神の両方から改造して健康長寿永生になる技術です。それを習得したら、身近な親友や他人の病気を治すことができ、そして自身の健康を保つこともできる。つまり、周りの誰もが健康であることを望むなら、自分自身の利益にもなる。ですから、親友と自分自身の健康を守りたいなら、他の人を助けたいという大きな欲求を常に持たなければなりません！

古代の医聖 孫思邈はこう言いました「常に仁義を重ずる人は、高貴な人になれる。常に他人に慈愛することができるのは、情が深い方でしょう。学問に成功した人は、その道に潜心修練できるでしょう。高明な医者には、常に誰にも誠心誠意対することができるでしょう。だから、高明な医者には患者の病気を治療するとき常に思いやりを持ち、患者を自分の親族の様に扱うことができるでしょう。」

ですから、黄庭古禅道医の技術をよく修練して洗練され、もっと人々を助けることができる。このような心持ちがあれば、必ず心身、精神ともに安定し、勉強も頑張って、疲れも知らず、どんどん前に進み、最終的に心、神融和の境地に達するでしょう。黄庭内功の修練の道は長くて、困難な山も多いので、普段には自己満足をしてはいけません！黄庭古禅道医の精髓をよく理解するために全力を尽すことが必要でしょう！そして、習いの勤勉を継続的に重ねて技術を実践していくことで、出来る限り早くテストに合格してから、黄庭古禅書院の内弟子になり、真の内功を習得していけば、いつかは師を超えるでしょう。青は藍より出でて藍より青し！  
以上は師訓として諸君達に示すものです！

為 師：梁 蔭 全